

## 鳴立庵

(7月12日)

鳴立庵は俳諧道場で、鎌倉時代の有名な歌人「西行法師」が「こころなき身にもあわれは知られけり鳴立澤の秋の夕暮れ」という和歌を詠んだ場所だそうです。

庭には色々な種類の木が植えられてあり、夏なのにとでもせずしかなかったです。国道に面しているのに、鳴立庵の中はとても静かで、俳句を作るのに集中できると思えました。私と妹も昔の人になったつもりで俳句を書いてみました。

毎年3月の最終日曜日には、この西行法師にちなんだ「西行祭」が開かれています。俳句が好きな人はぜひそれに参加してみてください。

(岩渕絵里花)

## 夏休み折り紙教室

(7月23日)

図書館で開かれた折り紙教室に行ってきました。

今回は、「セミ」と「コトリ」、「ヨット」、「キンギョ」、「カモメ」の5つの作品に挑戦しました。

最初に、どのくらい泳げるかをみてチーム分けをし、クロール、バタフライの練習をしまし

## 子ども水泳教室

(7月23日～25日)

7月に3日間開かれる「子ども水泳教室」に今年も参加しました。どの日も暑くてプールびよりの3日間となりました。



(清水千翔)

折り紙教室でたくさんの方を覚えられたので参加してよかったです。

折り紙教室には親子16組38人ぐらゐの人が参加していました。予想していたよりも多くの方が来ていたのでおどろきました。先生が作った作品も見せてもらいました。その中に、とても複雑なのに1枚で折ってある花がありました。それはとてもきれいな花で、折り紙で折ったとは思えませんでした。

## 第20回なぎさの祭典

(7月26日)

蒸し暑い日が続くなか、僕は「第20回なぎさの祭典」に行ってきました。早速、コンサート会場である港の駐車場に行くと、すでに駐車場をうめつくすほどの観客が今年のコンサートの出演者であるCHAGEさんやしおりさんの演出を、時には歌に乗せて手を振ったりして楽しんでいました。



## 下水道施設見学会

(7月29日)

コンサートが終わると2つ目のイベント「花火大会」が始まりました。今年も形や色とりどりの打ち上げ花火が夏の夜空を彩りました。特にフィナーレでは一度に多くの花火が打ち上げられ、「やっと夏が来たんだな」と実感、そして感動しました。

(齊藤啓太)

平塚市四之宮にある神奈川県下水道公社四之宮管理センターの見学会に参加しました。この施設はトイレから出る水やおふろの水をきれいにして川に流す施設です。見学会では、汚れた水がどんな役割をもつ機械を通ってきれいになっていくか見せてもらったり、「反応タンク」と呼ばれる、水をきれいにする微生物がたくさん入っているタンクがあるのですが、その中のプラントンを顕微鏡で観察したりしました。

この見学会はとても勉強になりましたし、とても楽しかったです。

(内海帆奈美)

## 大磯町・中津川市児童交流

(7月30日・31日)

1日目の対面式では、みんな知らない人ばかりなので、大磯



(相原美奈)

の子も中津川の子もきんちょうしていましたが、照ヶ崎の海岸で漂流物を拾いながら歩く「ビーチコーミング」をしながら、「どんなのが取れた?」とかおしゃべりしているとすぐに仲良くなれました。

2日目には島崎藤村邸と澤田美喜記念館と郷土資料館へみんで行った後、旧吉田茂邸にも行きました。そこはすごく広くて、お庭には橋もかかっていたり池があったりして公園ぐらい広かったです。

10月には今度は私たちが中津川市へ行くので、その時にも仲良く遊べたらいいなと思います。

### 【おわびと訂正】

広報おおいそ8月号で紹介した子ども記者の氏名に誤りがありました。おわびして、次のとおり訂正いたします。

▼誤 岸本明菜さん

▼正 岸本明奈さん

### ◎問い合わせ

企画室 ☎内線206